

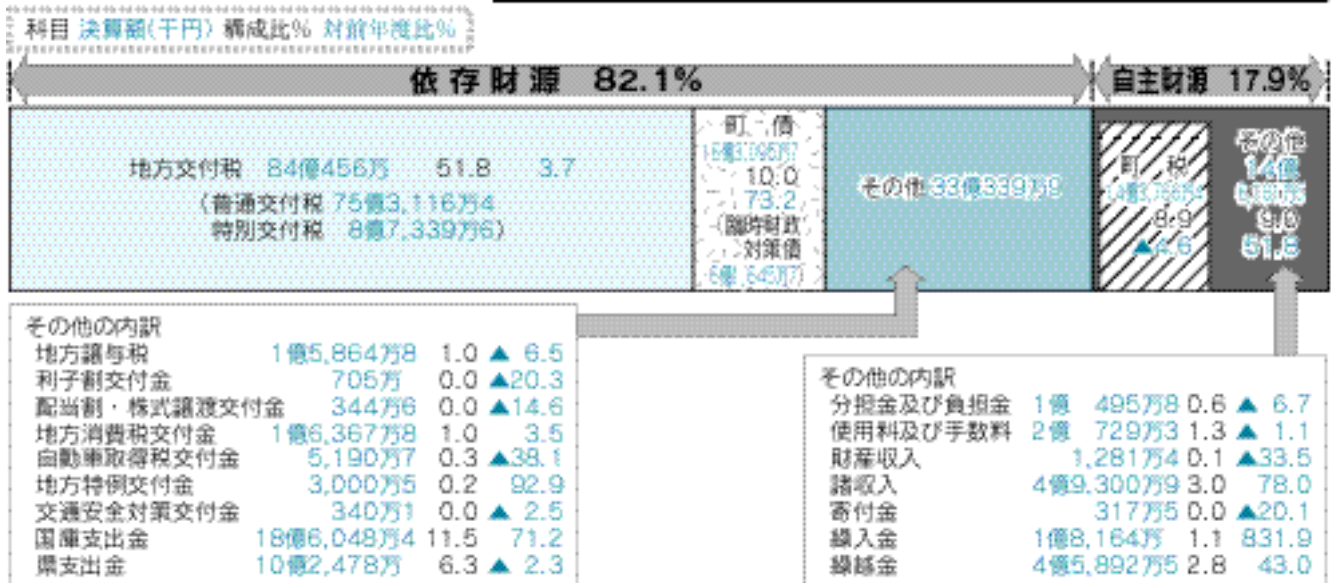
9月定例会 平成21年度 決算を認定

一般会計 歳入 162億3,839万4千円
 歳出 153億5,030万円
 (翌年度に繰り越すべき財源 4億2,634万8千円)
 実質収支額 4億6,174万6千円の黒字

平成21年度の財政分析指標	平成20年度	平成19年度
財力指数(単年度)	0.197	0.209
実質収支比率	4.6%	3.7%
経常収支比率	92.1%	95.2%
公債費比率	13.8%	15.3%
起債制限比率	13.7%	14.8%
公債費負担比率	22.5%	23.9%
実質公債費比率	19.7% (3カ年平均)	20.8%
(特別会計を含む)	18.1% (単年度)	20.1%
将来負担比率	158.3%	176.9%
		187.6%

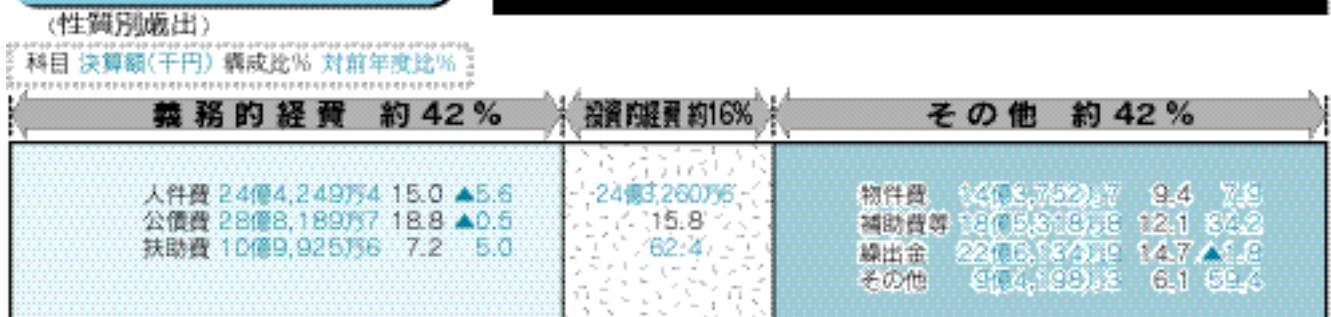
歳入の状況(一般会計)

平成21年度歳入合計 162億3,839万4千円 100% 15.2%



歳出の状況(一般会計)

平成21年度歳出合計 153億5,030万円 100% 12.6%



Eye& 平成21年度の歳入決算額は、収入未済額が総額で17億89万8千円となっているが、これは、繰越明許費の15億2,111万4千円の未収入が大きな要因であり、これを差し引いた実質の収入未済額は、1億7,978万4千円である。町税収入の収納率は現年課税分で、98.0%となっている。

歳出決算額は予算現額に対し86.5%の執行率で前年度

に比べ3.6ポイント下回っている。義務的経費は、前年度と比較すると、総額で1億838万7千円の減となっている(歳出総額に占める割合は約42%)。投資的経費は、東和中学校改築工事、陸上競技場改修工事、国の臨時交付金による事業費の増加で、前年度比34.2%の増となっている。その他は、病院建設に伴い公営企業局への繰出し増により、3億5,084万4千円 59.4%の増となっている。